宇和島市周辺で頑張っている人たちを応援してます！

2021年 12月　第2号

たにやん通信

今月のごあいさつ

小学生の頃は真冬でも半袖短パンで過ごしていた、たにやんです。
雪が降った日は半袖短パン姿に手袋を着用して登校してました笑。
先月が創刊号だったのですが、おかげさまで評判が良くて、すごく嬉しい限りです。
今回からデザインも一新して、さらにパワーアップしていきます。
第２号は調子に乗って創刊号の倍の８ページになっています笑。
ぜひご感想を聞かせてください！

キャンパーになりました！

たにやん、ついにキャンプ始めました笑！

以前から興味あったものの、なかなか腰が重かったのです。ところが、友人に「一緒にキャンプに行かない？」と声をかけてもらったことをきっかけに、ついにキャンプを始めました。

キャンプに行った感想は、ものすごく楽しかったです！！私自然に触れることって、こんなに心地よいことなんだ～と実感しました。

また、暑がりのたにやんにとっては、9月のキャンプはとても過ごしやすい気温でした。

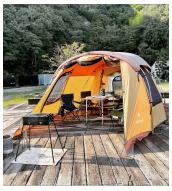
今回のたにやん通信もキャンプ場で書きました！

そして、一番楽しかったのは焚き火でした。今では焚き火をするためにキャンプに行くといっても過言ではないです笑。街灯のない真っ暗の中で、じーっと焚き火を見ていると、不思議な感覚になり、心もとっても落ち着くんですよね。

また、焚き火は暖をとることはもちろん、焚き火の上に網を置いて簡単な調理をすることもできるので、一石二鳥なんですよね。

最後に、友人から「吉田のキャンプ場ってどこにあるの？」と質問されたので、ご紹介しますね。場所は知永峠の頂上付近にあります。「グリズリーBBQ&CAMP」と検索して確認してください。こちらのキャンプ場は、テントなどのキャンプ用品を全てレンタルしているので、初心者の方でも気軽に足を運べますよ。オススメのキャンプ場です。

皆さんのお気に入りのキャンプ場や、こだわりのキャンプ用品などがありましたら、ぜひぜひ教えてください！



Instagram

お気軽に連絡ください！

谷本　竜太　たにもと　りょうた

□携帯電話 :090–9774–7458

□メール :tanimoto-hoken@navy.plala.or.jp

□住所: 宇和島市新町2丁目9–1

ホームページ　公式LINE　LINE　Instagram

たにやんのこだわり

愛用品の紹介

アップルウォッチ

前回に引続きこだわりの**腕時計**を紹介します。

今回紹介するのはこだわりの**アップルウォッチ**です。

・私がアップルウォッチを購入したきっかけ

商談中に着信があった際、誰からの着信なのかスマホを見ずに確認したいと思ったからです。

・実際に使ってみて

ものすごく便利でした。これさえあればもう高い腕時計なんていらないなと思ってました。

着信の相手がわかるということはもちろん、スマホを所持してなくても通話ができるという安心感があります。

ただ肝心の商談中に通話が知りたいという点については、振動で通話を教えてくれるのですが、誰かと話していて急に時計を見るのも失礼だと思い、当初期待していたような使い方はほとんどしませんでした。笑

購入して4年間は毎日着けていたのですが、今では仕事ではなく、スポーツをするときや温泉やサウナに入るときに使用しています。

（温泉やサウナでの使用は推奨されてません。）

特に温泉に入るときはスマホを持っていくことが出来ないので、着信が分かることがものすごく重宝します。

右のページでは私のサウナへのこだわりを紹介します。

たにやん流

サウナ道

たにやんと言えばお酒の次にサウナが好きです。

一時期はコロナで自粛しましたが、休みの日はよくサウナ目当てに温泉に行きます。

ここで**たにやん流サウナルーティン**を紹介します。

①身体を洗い、温泉に浸かる。（不感温度といって自分の体温に近い39℃くらいのぬるま湯があればなお良し！）

②サウナに入る。私の場合はアップルウォッチで心拍数を測り170になるか、または8分から12分を目安にしてます。

③水風呂に着水　1分から2分を目安に

④イスに座りボッーとする。外気浴ができる場合は外気浴をする。ここは特に時間を決めずに好きなだけいるようにしてます。水風呂から椅子は出来るだけ素早く移動するのがポイントです！

⑤ 水分補給をしながら②～④を3セットを目安に繰り返す。

これがルーティンになります。こんな感じで長い時には3時間くらいやってます。笑

これらを繰り返すと

ととのうという感覚を味わうことが出来ます！

・ととのうとは

こんな感じです笑。

ちなみに私はこのYouTubeをみてサウナにハマりました。

皆さんのこだわりも教えてください！

今月の一冊

読書好きのたにやんがおススメする本を紹介するコーナーです。

ロバート・キヨサキ著「金持ち父さん貧乏父さん」

この本は、私が20代で読んだ本の中でナンバー1です。

↑Amazonでの
購入はこちらから

↑楽天booksでの
購入はこちらから

■読んだきっかけ

5年前の25才、まだ車屋に勤めている時でした。当時、車や時計のローンで生活が苦しくて、どうにかこの生活を脱却したいと思っていたところ、古本屋でインパクトのあるタイトルに惹かれて購入したのがきっかけでした。

■あらすじ

著者の実の父である貧乏父さん。友人の父親である金持ち父さん。この二人のお金や投資に対する考え方や価値観を対比しながら話が進んでいきます。

例えば、貧乏父さんが「お金への執着が悪である」というのに対し、金持ち父さんは「お金がないことが悪である」と言うのです。

また、貧乏父さんが「一生懸命に働く」ことばかりしているのに対し、金持ち父さんは「自分のためにお金を働かせる」とのこと。

2人の考えの違いから、筆者はお金に対する知識を身につけていきます。

お金は作り出すもの、お金のために働くのではないということを学ぶ主人公の物語になってます。

この本はお金の教科書のような内容になってます。

私は25才の時にこの本に出会いましたが、もっと早く出会っていたら、あんな借金生活はしてなかったんだろうなと思います笑。

この本では「ラットレース」を抜けないとお金に困り続ける人生になると説いています。

ラットレースとは働いても働いても苦しい生活から抜け出せない状態を、回し車の中を走るネズミに例えて「ラットレース」と呼んでいます。

ラットレースを抜けるために、金持ち父さんはお金のことを学ぶ必要があると述べています。

この本でもっとも象徴的な部分は「**資産と負債の違いを知る**」という点だと思います。

金持ちは資産を手に入れる。

中流以下の人たちは負債を手に入れ、資産だと思い込む。

と金持ち父さんは言っています。

資産とは株式、債券、不動産収入、印税など負債とは持ち家、車、借金など。

資産とは、お金を運んでくるものと定義しているので、家や車は負債であると言っています。当時、私は持ち家は資産だと思っていたので、負債だという考え方もあるということに衝撃を受けました。

私はこの本を読んで「資産を買ってお金を働かせないといけない！」と思い、資産運用を始めました。

この本はお金の増やし方を学ぶというより、お金に対する価値観やお金に困らないための考え方、使い方といったお金の哲学を学ぶ内容になっています。私にとって人生を変えた一冊だと思っているので、読んだことのない方はぜひ一度読んでみてください！

ちなみに、この後のインタビューに出演していただいた方も、この本を読んで会社を退職したと言っていました！

以前、私のYouTubeでもこの本について話しているので、よかったら見てください！

お 仕 事 紹 介　1/3

たにやんのまわりで活躍している方を紹介するコーナーです。

今回は、「**株式会社チェリッシュスタジアム**」代表取締役の大谷晶一さんにお話を伺ってきました。

大谷さんは現在、**CoCo壱番屋**の宇和島店と大洲店のオーナーであり昨年からは「**UWA JIMA QUEST**」というコワーキングスペースを開業されました。

とにかく「地域のために」という想いが強い方で、多方面から地域の活性化のために動かれてます。

大谷さんの現在やっていることや、これからやっていきたいことを伺ってきました。

では、インタビューをお楽しみください。

（株）チェリッシュスタジアム
大谷　晶一　さん

【谷本】今の仕事を始めるまでの経緯を教えてください。

【大谷さん】高知県の窪川の出身で、大阪の専門学校を卒業しました。東京エレクトロンという半導体関係の仕事を18年程していました。その中の6年程はヨーロッパでも勤務していました。

それから38才の時に退職をして高知県に戻り**CoCo壱**で独立するための修行をするようになりました。それから宇和島店がオープンするということで宇和島で暮らすようになりました。

【谷本】なぜ大企業を辞めてCoCo壱をしようと思ったんですか？

【大谷さん】まず辞めた理由としては**「金持ち父さん貧乏父さん」**を読んで衝撃を受け、このままではいけないと思い、退職を考えました。

【谷本】確かにあの本は人生を動かす力がありますよね。

【大谷さん】そうなんです。当時、面白い人生にするには組織の中にいてはいけない、と思い退職しましたね。ただ今思うと、前の会社にいた方がいい生活が出来ていたかもしれないですね笑。

CoCo壱を選んだ理由は、CoCo壱のカレーが好きだったから笑。それとフランチャイズの制度に魅力があったからです。

【谷本】大企業からCoCo壱という飲食店に転職した当時はどうでしたか？

【大谷さん】正直、飲食店を舐めていました笑。どうにかなるかと思っていたんですが、ズタボロでした。高校生バイトの人から「大谷さんとは仕事をしたくありません。」と言われたことがありました笑。

どうにか5年仕事をしていると、宇和島店がオープンの話をいただき、無事に独立することができました。

【谷本】CoCo壱のこれからのビジョンはありますか？

【大谷さん】CoCo壱は**地域の活性化**のお手伝いをして行きたいと考えています。

今までもジャコカツ、鯛カツ、鹿カツなどをやってきていて、これからも**地元の食材を使ったご当地カレー**を作っていこうと思っています。

【谷本】地元の食材にこだわる理由は何ですか？

【大谷さん】CoCo壱のフランチャイズをやってみて思うのが、宇和島に落とすお金が少ないんですね。

これはCoCo壱に限ったことではないですが、大手の飲食店をしていると、せっかく地元の方に利用していただいても、多くのお金が本部に入ってしまう。

これでは地元のためにはならないと思い、地元の食材を使うことで、地元の企業を応援できるとの思いで、ご当地カレーを販売しました。

またCoCo壱のような全国チェーンのお店が、地元の食材を使ったメニューを出すと話題性があるので、少しでも地元にためにという思いからやっています。

▲宇和島産の牛を使った「牛すじ煮込みカレー」12月から発売開始

【谷本】地元のことを考えてのご当地カレーなんですね。ところで、昨年から**コワーキングスペース**を市役所の前に開業されましたが、コワーキングスペースとは何をするところなんですか？

【大谷さん】コワーキングスペースってCO（共同）＋Working（働く）＋Space（空間）を合わせた造語で「共に働く空間」という意味があります。**コワーキングスペースは、多種多様な人たちが1つの空間でお互いの強みを活かすという場所**です。

▲コワーキングスペース　UWAJIMA　QUEST

なので、ここにいる人たちが、それぞれの強みを活かして新しい事業を始めたり、起業の手伝いをしたり、やりたいことを実現できるような場所にしたいと思っています。

【谷本】なるほど。なぜコワーキングスペースを始めようと思ったんですか？

【大谷さん】数年前に参加した起業家セミナーの主催者の方が、松山でコワーキングスペースを経営していました。それで、初めてコワーキングスペースという存在を知りました。もともと地域活性化に関する仕事をやりたいと思っていたので、これなら協力できると思い、始めることを決意をしました。

【谷本】大谷さん自身がコワーキングスペースを通してやりたいことは何ですか？

【大谷さん】今はCoCo壱を通して、食で地域活性化を応援しています。これからは食だけでなく、移住や人材育成、旅、地域イベントなど、会員さんと一緒に幅広いことに携わって、色んな方面から地域の活性化に関わっていきたいと思っています。

【谷本】これからの課題とかありますか？

【大谷さん】私と会員さんの繋がりはできてきているのですが、これからは会員さん同士の繋がり作っていければと思ってます。

会員さん同士で新事業を立ち上げてもらったり、地域でイベントを開催したりして、やりたいこと

▲個室や会議室もあります

を形にしてもらい、ここにいる価値をあげていきたいと思っています。

【谷本】どういう方に会員になってもらいたいですか？

【大谷さん】まずはあれをやりたい、これをやりたいという夢を持っている方ですね。夢を叶えたいけれど、どうしたらいいか分からないという方に、ぜひ会員になってほしいですね。

最初は地域のためにとかではなく、自分のためになるからという気持ちで来ていただけたらいいと思ってます。

【谷本】なるほど。まずは地域どうこうではなく、自分のためでいいんですね。

【大谷さん】大事なこと思い出しました。起業家セミナーに参加した際、かなりの人数が参加していてすごく活気があったんです。その時、**宇和島にもこんなに起業したいと思っている人たちがいるんだ**と感じました。それと同時に、この中で何人の人が起業するのだろうかと考えると、おそらく1割いないと思います。

要するに、**起業したいと思っていても、多くの方が最初の一歩を踏み出せていない。**　なので、コワーキングスペースは**最初の一歩を踏み出す手助けをする**場所になったらと思っています。やりたいことはあるけど、どう踏み出せばいいのか分からない、という方にぜひ来て欲しいですね。

【谷本】最後にたにやん通信の読者にひとこと。

【大谷さん】本日はありがとうございました。

谷本さんにとって、たにやん通信は大きなチャレンジだったんじゃないかなと思います。

そのチャレンジのトップバッターとして選んでいただき、とても嬉しいです。UWZIMA　QUESTとしても、たにやん通信も谷本さん自身も応援していくので、どんどん前に進んでいってもらえたらいいなと思っています。

UWAJIMA QUESTは起業をしたいとか、やりたいことがあるとか、人脈を広げたいなど、きっかけは何でもいいので興味がある方はぜひ一度遊びに来ていただければと思います。

【谷本】本日はありがとうございました！

ホームページ

コワーキングスペース　UWAJIMA QUEST
住所／宇和島市寿町2丁目５－１
電話番号／０８９５－２８－６３３５
営業時間／9：00～21：00

CoCo壱番屋　宇和島56号店
住所/愛媛県宇和島市川内甲1079番地9
電話番号/0895-26-2270
営業時間/11:00~22:45(ラストオーダー)

CoCo壱番屋　フレスポ大洲店
住所/愛媛県大洲市徳森２８１−1
電話番号/0893−25−7117
営業時間/11:00~23:30(ラストオーダー)

ホームページ

たにやんグラム

たにやんグラムではたにやんの最近、撮った写真を紹介していきます。

吉田町　「グリズリーBBQ&CAMP」

▲この景色がお気に入りです

愛南町　「須ノ川公園キャンプ場」

▲今回のキャンプ飯はパエリアでした

宿毛町　「二ノ宮　金次郎」

▲とてもオシャレなラーメン屋さんです
パクチーをトッピングしました

居酒屋　「唐草」

▲ここの刺身は絶品なので
ぜひ一度食べてみてください

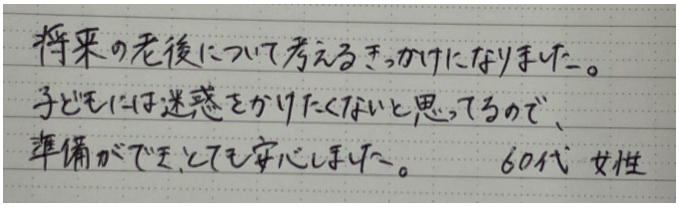
おわりに

今回のたにやん通信いかがでしたでしょうか？最後までお読みいただき、ありがとうございました。

2021年も残り僅かになってきました。この時期になると、毎年やり残したことはないだろうかとそわそわします。

私は、今年中に冬のキャンプにチャレンジしたいと思ってます。今までは、あまり寒くない日を選んでいたのですが、寒い日に外で食べるカップラーメンは格別美味しいと思うので、一度、経験してみたいと思っています。

最後に、お客様からのご感想を紹介させていただきます。


将来の老後について考えるきっかけになりました。
子どもには迷惑をかけたくないと思ってるので、
準備ができとても安心しました。　60代 女性

こちらのお客様は、お子様に迷惑をかけないような保険に入りたいという希望がありました。高い保険料を払われていたので、適切な保障額を計算して、保険全体の見直しをさせていただきました。

本格的に寒くなってきたので、皆さん体調を崩さないように気をつけてください！

来月もお楽しみに～！

みなさんへのお願い

当社で自動車保険をご加入頂いている方へお願いです。

いつも大変お世話になっております。

私は、極力電話を取れるようにしていますが、事故は365日いつ起きるかわかりません。夜中や試験中、会議中など電話が取れないことが、どうしても出てきてしまいます。

電話に出られないことによってお客様に多大な迷惑をかける可能性も大いにあります。

そのような事体を防ぐためにも24時間365日対応している事故ダイヤルを改めてご案内させて頂きます。

万が一、事故が起きてしまった時のお守りとして登録をお願いします。

24時間356日対応　安心ダイヤル

0120ー024ー024

お電話頂く際には契約内容の確認のために

・お車のナンバー

・証券番号

これらのどちらかが必要となります。

事故があった際はまずは私にご連絡ください。

もし私が電話に出られなくてお急ぎの際はお手数ですがフリーダイヤルへの連絡をお願いします。

何卒よろしくお願いします。

お仕事紹介コーナーへの出演者募集！

このコーナーへの出演をい募集しています。読者の皆さんはもちろんですが、皆さんの友人や知人の方の出演もＯＫです。「たにやん通信」への掲載はもちろんですが、**出演者の方には、広告用に活用できる「○○さんのそこが知りたい！」を無料で５０部お渡ししています。**

「私もインタビューしてっ！」という方は、お声かけくださいね～。

最後までお読みいただき、ありがとうございました！

谷本　竜太　たにもと　りょうた

□携帯電話 :090−8973−7452

□メール :tanimoto-hoken@navy.plala.or.jp

□住所: 宇和島市新町2丁目9−1

□LINE ID：tanimoto0817

ホームページ　公式LINE　LINE　Instagram